# 宇治 市議会だより

第１３２号
平成２６年３月１日
（２０１４年）
発行 宇治市議会
〒611－8501
京都府宇治市宇治琵琶33番地
電話 ２０－８７４７（直）
編集 広報委員会
ホームページアドレス:http://www.city.uji.kyoto.jp/gikai/

ヌワラエリヤ市公式訪問団来訪の様子

## 12月定例会

# ウイルス性肝炎等医療費助成拡充の請願を採択
# 秘密保護法案強行採決に抗議、慎重審議の決議を可決

平成25年12月定例会は、12月2日から12月25日までの24日間の会期で開かれました。

今定例会では、市から提出された「平成24年度宇治市一般会計歳入歳出決算認定について」を始めとする23議案が可決（認定・承認）されました。また、「ウイルス性肝炎・肝炎・肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成の拡充などに関する請願」や「特定秘密保護法案強行採決に抗議し、慎重審議を求める決議」など、1請願が採択、1決議1意見書が可決されました。（8面に議決結果を掲載）

市政に関する一般質問は、12月9日、10日、11日、12日の4日間にわたり、16人の議員が繰り広げました。（2～6面に掲載）

## もくじ

2～6面 一般質問の項目一覧
一般質問
決算特別委員会審査報告
7面 委員会の審査報告
可決された決議・意見書（要旨）
8面 議決結果
議事内容（抜粋）
議会運営委員会の行政視察報告
議会豆知識 New!

## 提出された請願

今定例会に提出された請願2件を所管の常任委員会で審査し、本会議最終日に次のとおり決定しました。

**▼ウイルス性肝炎・肝炎・肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成の拡充などに関する請願**

請願の趣旨

ウイルス性肝炎患者に対する医療費の助成について、衆参両議院並びに政府に対し、意見書を提出してください。

（請願者）
京都肝炎友の会 世話人代表 山副 スヘノ ほか

◎全会一致で採択

**▼「誰もが安心して子どもを産み、育てられるよう宇治市の保育の充実を求める」請願**

請願の趣旨

「保育新制度」の拙速な実施はやめ、不安がなくなるまで十分に論議してください。他6項目

（請願者）
宇治保育運動連絡会 会長 西本 由佳

◎賛成少数で不採択

## 自治功労者の推薦を承認

議会は、次の7名の自治功労者の推薦を承認しました。

◎宇治市議会議員
久保田 幹彦
坂本 優子
◎前宇治市副市長
川端 修
◎前民生委員・児童委員
久保田 博
◎民生委員・児童委員
柴田 道子
奥西 隆三
岡見 恵
（敬称略）

## 第3回「市民と議会のつどい」

市民の皆さまに議会の活動を知っていただき、同時に貴重なご意見やご提言をいただくため、「市民と議会のつどい」を開催します。

市民の皆さまの多数のご参加をお待ちしております。

昨年の市民と議会のつどいの様子（平成25年3月31日）

**日時：平成26年4月13日（日）**
**午後2時～4時**（受付開始:午後1時30分）

**場所：宇治市役所　議会棟３階　第3委員会室**

●主　催：宇治市議会
●内　容：「宇治市26年度予算の審査内容について」
※要約筆記、手話通訳を希望される方は3月28日（金）までに議会事務局までお申し出ください。
問い合わせ：議会事務局　TEL：0774-20-8747（直通）

# 一般質問

平成25年12月定例会の一般質問は12月9日、10日、11日、12日の4日間にわたって行われ、16人の議員が質問を繰り広げました。紙面の都合により、その一部をお知らせします。

**定例会一般質問の様子をインターネットで配信中（録画中継）**

録画中継や会議録は、市議会ホームページの「議会中継」、「会議録検索システム」でご覧になれます。

宇治市議会　検索

## 一般質問の項目一覧

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、事務執行の状況・将来に対する方針等について、執行機関の見解を求めることです。

**長野　恵津子（公明）**
①市民の健康を守る施策
②高齢者の住宅施策
③市民の安心・安全を守る施策
④地域課題

**金ヶ崎　秀明（無会派）**
①行政改革
②若年層の生活保護対策
③体罰問題における公立小中学校の実情

**坂本　優子（共産）**
①市長の政治姿勢
②子どもを守る施策
③地域課題

**水谷　修（共産）**
①消費税増税
②医療
③宇治川

**関谷　智子（公明）**
①行財政改革
②認知症対策
③動物愛護
④災害対策

**浅井　厚徳（無会派）**
①市長の基本姿勢
②公共交通
③槇島十一外線の整備
④地域課題

**真田　敦史（民主）**
①市長の政治姿勢
②教育・子育て
③観光・産業・商業

**川越　清（自民）**
①市長の宇治市政
②市民の安心・安全
③ＪＲ新田駅
④市道新田城陽線

**石田　正博（民主）**
①将来都市構想における道路網
②観光振興の将来展望

**木沢　浩子（共産）**
①学校給食
②木幡池・大島排水機場

**秋月　新治（宇治維新）**
①地域
②政務

**木村　正孝（社会）**
①行政システムの現状と課題
②地域防災計画の見直しと課題
③道交法改正と自転車走行規制

**池内　光宏（社会）**
①市長の政治姿勢
②農業政策
③防災対策

**片岡　英治（宇治維新）**
①観光振興策
②未着手の行政改革
③宇治川最大流下の検証
④奈良線複線化と自治体負担割合見直し

**渡辺　俊三（共産）**
①教職員の長時間労働の解消
②高齢者施策の拡充
③洪水対策・被災者支援・補償

**宮本　繁夫（共産）**
①市民の移動手段の保障
②高すぎる国民健康保険料を引き下げること
③運用されていない条例

---

## 公明党議員団　長野（ながの）　恵津子（えつこ）

### 福祉　保健師について その現状と課題は

**答弁～乳幼児や高齢者の包括的な支援対策など役割は大きくなっている**

**問**　**市民の健康を守る保健師について、近年少しずつ増員が図られてきたが、その現状と課題について市長の見解は。**

**市長**　生まれる前から高齢者まで幅広い対象者への健康支援を行っているが、その中でも乳幼児の虐待予防や発達への支援などの対応や高齢者の包括的な支援対策などの課題も多く、より保健師の役割は大きくなっている。今後、本市においては健康長寿日本一を目指し、保健対策の主要な担い手として少子高齢化への多様なニーズにも対応できるよう、また保健師が本来持つべき役割などについて改めて見直し、人材育成に努めていきたい。

### 防犯　JR宇治駅前交番管轄での万引き件数が多いが防止策は

**答弁～防犯カメラ設置に向け調整を進めている**

**問**　**府警察本部が発表している平成24年度の犯罪統計書を見ると、JR宇治駅前交番管轄での万引き件数が特に多い状況だ。観光地宇治のイメージを損なうのではないかと心配である。また、以前から宇治橋通商店街から防犯カメラの設置に関する要望書も出されている。本市の主要な駅でもある宇治駅周辺の犯罪防止についての考えは。**

**総務部長**　警察や防犯推進団体等と一緒に防犯意識向上のための啓発活動の実施、市政だよりなどへの啓発記事掲載、防犯パトロールを実施している。また、宇治橋通商店街振興組合において、商店街への防犯カメラの設置に向け、本市を含めて関係機関との調整を進めておられる。今後も宇治警察署、防犯推進団体など地域の方と連携し、防犯活動に取り組んでいく。

---

## 無会派　金ヶ崎（かながさき）　秀明（ひであき）

### 福祉　若年層の生活保護相談に対する本市の自立支援の取り組みは

**答弁～ハローワークと連携し就労実現に向けて支援を行っている**

**問**　**働く意欲のある人や働く努力をしている人の働く動機を失わせないような生活保護制度の見直しに加え、税制や社会保障制度の対応が必要だ。就労可能な稼働年齢層、若年層の生活保護相談者に対する本市の自立支援の取り組みは。**

**健康福祉部長**　保護受給となった世帯については自立に向けた支援を行っている。特に就労については、ハローワークと連携し就労実現に向けて支援を行っている。また、一般的な就労を早期に開始することが困難な人については、府の委託を受けたＮＰＯ法人などが日常生活自立支援や本格的な就労に先立つ中間的就労などの取り組みを行っているので、参加を促すなど、団体との連携を進めている。

### 教育　体罰について意識調査を行い、今後の対策に反映させては

**答弁～府教育委員会と協議し、調整していく**

**問**　**体罰について教職員、生徒、保護者で意識調査を行って、今後の体罰対策に反映させなければならないと思うが、方針は。**

**教育部長**　府教育委員会と協議し、調整していく。

**問**　**教師、生徒、保護者の信頼関係が構築されるような取り組みをしているのか。**

**教育部長**　生徒指導の目的は児童生徒の意欲を高めることである一方、人として許されないことに対して毅然として子どもに向き合い子ども自身に気づかせることが重要だ。このような生徒指導の原理を中心に、その徹底を図り、児童生徒や保護者との信頼関係を構築している。また、保護者や地域に対し講演会などを通して啓発を行っている。

## 共産党議員団　坂本（さかもと）優子（ゆうこ）

### 社会　特定秘密保護法について市長の見解は

**答弁～政府には国民の不安を払拭する丁寧な説明を行ってもらいたい**

**問　特定秘密保護法は、国民主権、基本的人権、平和原則を踏みにじるものだ。国民主権の原理は、国政の基本問題についての情報を知り、判断できることが前提である。国民から空前の反対の声が上がり、本議会でも慎重審議を求める決議が可決されたが、市長の見解は。**

市長　秘密の指定の範囲や取扱者の適正評価のあり方、秘密指定の妥当性をチェックする第三者機関の設置など、国民の懸念や不安は払拭されたと言いがたい状況にある。政府には、早急に国民に対して丁寧な説明を行ってもらいたいと考えている。

### 防災　避難場所として危険な白川集会所の建て替えを

**答弁～耐震診断結果を見ながら適切な対応を図りたい**

**問　白川集会所は府南部豪雨災害時に、倒れた木が白川2号水路を遮断し、入口まで水が溢れて避難場所にならなかった。他の場所への建て替えが必要では。**

市民環境部長　第二次避難所である白川集会所は、府の調査結果で土砂災害が発生する恐れのある箇所となっている。災害の状況を踏まえて避難所としての安全性等を確認した上で開設しているが、水害時にはお寺やその他の施設などを一時的な避難場所として位置づけ、その後の状況で第一次避難所へ避難してもらう。

**問　防災無線をこの集会所に設置しているが、土砂災害が発生すれば使えない。避難場所として適切でない。**

市民環境部長　耐震診断を行う集会所として予定しており、これらの結果を見ながら適切な対応を図っていきたい。

## 公明党議員団　関谷（せきや）智子（ともこ）

### 福祉　認知症対応型施設と小規模多機能施設の本市の利用状況は

**答弁～小規模多機能型居宅介護は約8割の利用率**

**問　会計検査院の調査では、補助金で整備された認知症対応型施設と小規模多機能施設の約7割が、想定の利用率の50％未満である。本市の現状は。**

健康福祉部理事　認知症対応型グループホームは、基本的に満床で待機者もある。認知症対応型デイサービスは24年度実績では約6割、小規模多機能型居宅介護は平成25年8月の調査では約8割の利用率であった。

**問　小規模多機能施設の利点は。**

健康福祉部理事　サービスを利用するときに同じスタッフが対応し、家庭的で密接な人間関係を築くことができ、認知症の症状の悪化防止に役立つ。

**問　高齢者の自宅介護に必要な24時間体制のサポートについて市の考えは。**

健康福祉部理事　定期巡回・随時対応型訪問介護看護について1事業者を内定した。26年度に1事業所を整備する。

### 防災　学校施設の天井材や照明等の耐震化を進めては

**答弁～避難所ともなる体育館から進めていきたい**

**問　災害発生時に緊急避難場所となる学校施設、特に体育館のさらなる安全対策として、天井材や照明等の非構造部材の耐震化を進めてはどうか。計画的、実効的な点検や体制、対応策を早急に講じるべきでは。**

教育部長　学校施設の非構造部材の耐震化について順次進めていく必要があると考え、昨年度に学校職員による目視での点検を実施した。今後、まずは避難所ともなる体育館から非構造部材の耐震化を進めていきたいと考えており、専門家を活用した点検調査を早期に実施できるよう検討したい。

## 共産党議員団　水谷（みずたに）修（おさむ）

### 防災　宇治川の堤防強化を緊急対策としてすべきだ

**答弁～最も優先するべき事業の一つであり、必要な対策等を国へ要望したい**

**問　台風18号で宇治川右岸が漏水し、堤防が決壊寸前で月の輪工法が実施された。右岸の茶園での浸水を把握しているか。**

市民環境部長　把握している。

**問　宇治川堤防の護岸を超える水位はどのぐらい続いたのか。**

理事　約17時間あったのではないかと推測される。

**問　宇治川堤防は危険な状態だったのか。**

副市長　市民が堤防の安全性に不安を持っていることは十分理解しており、私どももそう感じている。

**問　遮水矢板、天端までの護岸工等の堤防強化を緊急対策としてするべきでは。**

市長　治水安全上、堤防強化は最も優先すべき事業の一つである。機会あるごとに、必要な対策等を国へ強く要望したい。

### 社会　消費税8％で市公共料金増を市民に転嫁すべきでない

**答弁～予算編成のなかで検討していきたい**

**問　本市の公共料金にかかっている消費税は、水道・下水道料金・墓地や簡易水道など合わせて4億4400万円。消費税率が8％になると、2億6600万円増税になる。また、本市の工事代、物品購入など「課税仕入れ」にかかる消費税額は9億4600万円。これが8％になると、5億6700万円増税になる。市財政への影響は。**

政策経営部長　議員指摘の影響以外にも地方消費税交付金や地方交付税などの影響がある。現段階では不明確である。

**問　公共料金へ転嫁するのか。見送るべきだ。**

政策経営部長　予算編成の中で検討していきたい。周知等も考慮し、改定時期等を条例で提案したい。

## 無会派　浅井（あさい）厚徳（あつのり）

### 交通　十一外線と一ノ坪宇治川線との交差点の信号設置の考えは

**答弁～公安委員会へ要望している**

**問　宇治槙島線の全線開通以来、十一外線の車両通行量が大幅に増加している。一ノ坪宇治川線と十一外線の交差点は、鋭角状の変則的な交差点になっており、農協方面から西へ左折する場合や、東へ右折する場合にも、大変難しい。加えて、平成27年の春に槙島町石橋に徳洲会病院がオープンすれば、交通渋滞は大変深刻な状態になる。地元からは信号設置の要望が出されているが、市の考えは。**

建設部長　公安委員会へ要望を行っているが、本交差点における交差角の改良が前提であるとの回答を得ている。交差点改良については、槙島石橋周辺地区における道路整備に関する検討の中で十分精査を行う。信号機設置についても、引き続き公安委員会へ要望していきたい。

### 交通　京都銀行小倉支店前の交差点における安全対策を

**答弁～交差点内のカラー化など可能な安全対策を早期に検討する**

**問　京都銀行小倉支店前の交差点は、特に朝夕の時間帯に車が集中しており、大変危ない状況になっている。車同士の出会い頭の事故も多く、歩行者が横断歩道を渡るのも非常に難しい状況がある。安全対策について市の考えは。**

建設部長　平成21年度に交差点改良並びに歩道の整備を行ったが、多くの自動車、自転車及び歩行者が入り乱れて通行している状況であり、引き続き安全対策は必要である。今後、交差点内のカラー化や両路線の主従の明確化など可能な安全対策について、公安委員会や地元の意見も聞きながら早期に検討したい。

## 民主党議員団　真田 敦史（さなだ あつし）

### 行政　対話ミーティングを多様な市民に聞いてもらうための対策は

答弁～市が実施する各種行事と合わせての開催等を検討していきたい

**問** 市民と市長の対話ミーティングでの参加者意見をどのように政策へ反映し、生かしていくのか。

**市長** 政策を検討する上での参考としている。引き続き今後の政策に生かす取り組みを進めていく。

**問** 多様な市民に聞いてもらうため、民間商業施設やイベント等に出向き、アピールしてもよいと考えるが、今後の対策は。

**市長公室長** 一般の傍聴席を設置し、市政だよりやホームページ等で傍聴者の募集を行い、広く市民に意見交換の様子を聞いてもらえるよう努めてきた。今後は、SNSを活用した広報、市が実施する各種行事と合わせての開催等、より多くの市民に知ってもらえるよう検討していきたい。

### 福祉　子どもの発達に沿った支援のため、ワンストップ窓口が必要では

答弁～支援がスムーズに行えるよう、連携会議の見直し等を検討したい

**問** 子どもの発達に沿った支援体制は十分に整っているように見えるが、現実は縦割り行政の中でそれぞれの部署が対応することによる支援のすき間がある。この現状を踏まえ、包括的な支援体制として、ワンストップ窓口の取り組みが必要だと強く感じるが、考えは。

**健康福祉部理事** 健診等においては、これまでから子どもの障害の早期発見に努め、必要な手だてについて、担当の保健師が関係各課や府の関係機関につないでいくことにより、就学に向けての適切な支援に努めているが、スムーズに行われない場合もある。連携会議の見直しを図るなど、適切な対応が各部署でできるように、改善に向けて検討していきたい。

## 民主党議員団　石田 正博（いしだ まさひろ）

### 交通　将来に向けた安全な歩道の整備計画は

答弁～歩車分離が困難な道路では、路側帯のカラー化等の整備が必要である

**問** 市民から多くの要望が寄せられている歩行者安全対策の方針について、将来に向けてどのような整備計画を持っているのか。

**建設部長** 交通量が多い幹線道路では、歩道と車道を構造物により分離することが最良の方策と考えている。また、今後は歩道内での歩行者と自転車の混在を避けるため、自転車の安全な走行空間の検討を行う必要がある。道路幅員が狭小で構造物等での歩車分離が困難な道路では、通学路を初めとした危険箇所や路線を優先し、路側線の設置や路側帯のカラー化による歩行空間の確保や車両の速度抑制を促す路面表示など、ハード・ソフトの両面から歩車共存道路の整備を行っていく必要がある。

### 交通　新宇治淀線開通後の公共バス運行の考えは

答弁～旧道バス停の利用状況等を勘案し、事業者とも調整を図りたい

**問** 府道新宇治淀線の開通後、公共バス運行の考え方が大きく変わると思うが、市としての考え方は。

**都市整備部長** バス事業者によると、府道新宇治淀線の供用開始の後、寺山台から下居大久保線を下りてくる路線は、新宇治淀線をくぐり、近鉄大久保駅方面へ抜けることとなる。城南荘を経由する路線は、JR奈良線第2宇治踏切付近の交通量の変化を見て、現行の経路のままいくのか、新宇治淀線のアンダーパスを通すのか判断すると聞いている。市としては、旧道バス停の利用状況や今後の道路整備の状況などを勘案する中で、バス事業者とも十分調整を図っていきたい。

## 自民党議員団　川越 清（かわごえ きよし）

### 交通　JR新田駅西側の整備の進捗状況は

答弁～必要性や整備優先度も含めて検討していきたい

**問** JR奈良線複線化第二期工事の計画が決まり、JR新田駅東側の改札口及び東側駅前の自家用車の送迎車両用スペースができる予定になっているが、西側の整備が遅れている。進捗状況は。

**都市整備部長** 東側駅舎新設と合わせて、マイカー送迎に対応した広場等の整備を検討しており、駅東側地域からのアクセス向上という目標も達成されると考えている。西側駅前広場の整備は、今後、複線化に合わせて行う関連基本調査等において、まちづくりの観点を踏まえ、必要性や整備優先度も含めて検討していきたい。

### 交通　府道新田停車場線と府道宇治淀線との交差点改良の考えは

答弁～改良計画は未定だが、歩行者の安全対策の協議を行っていきたい

**問** 府道新田停車場線と府道宇治淀線との交差点は、信号機が設置されているが、西南角の建物が死角となり、車両の左折時には歩行者が巻き込まれそうになる。改良の考えは。

**建設部長** 府に聞いたところ、現時点では交差点の改良計画は未定だが、横断する歩行者に対する早期に実施可能な安全対策を所管の公安委員会とも協議を行っていきたいとのことであった。

**問** この交差点より北側の市道桐生谷東裏線は狭く、車同士の離合も困難であるが、抜け道として利用する車も多い。拡幅整備をする予定はないのか。

**建設部長** 本路線の道路拡幅整備には、多額の事業費が必要となるとともに、沿道住民の理解と協力が不可欠となることから、早期の事業化は困難と考えている。

## 共産党議員団　木沢 浩子（きざわ ひろこ）

### 教育　中学校でも学校給食を実施すべきでは

答弁～個々に応じた食事の提供は困難である

**問** 食育基本法が制定され、学校給食法も「栄養補給」から「食育重視」に改正されたが、市はどのように考えているのか。

**教育部長** 学校給食は、成長期にある子どもたちにとって生きた教材であり、食育の中で果たす役割は重要であると考える。

**問** 小・中学校の学習指導要領では、食に関する指導は学校給食を教材として行うことが求められている。中学生の昼食について市の考え方は。

**教育部長** 家庭での手作り弁当を通して、親子の絆や、好ましい食生活を支える役割を担ってもらうことから、弁当持参を原則としている。

**問** 全国では82%以上の中学校で給食を実施している。本市でも実施すべきでは。

**教育部長** 中学生は価値観や食の嗜好の多様化、体格や性別による格差が出てくる。個々に応じた食事の提供は困難である。

### 防災　老朽化している大島排水機場の能力は大丈夫か

答弁～問題なく稼動しているが、排水能力増強を国・府に要望した

**問** 木幡池・大島排水機場操作マニュアルではどういう状況でポンプを稼動することになっているのか。台風18号時はどうだったのか。

**建設部長** 排水機場内水位がOP*プラス13㍍を超え、なお上昇することが予想される場合に運転する。山科川の水位、降雨量等現地の状況に応じて操作されていた。

**問** 昭和40年ごろ建設の大島排水機場は老朽化している。能力は大丈夫か。

**建設部長** 排水容量は、何ら問題なく稼動している。台風18号に関する要望として、排水能力増強等を国・府に要望した。

＊OPとは、平均海面の高さ（TP）に対し、大阪湾最低潮位の高さ（TP+1.3m）を言い、淀川水系の河川管理に使われる。

## 宇治維新の会 秋月（あきづき） 新治（しんじ）

### 地域　集会所再生プランの契約の進捗は

答弁～十分理解をしてもらえているという状況ではない

**問** **集会所再生プランについて、地域組織との契約の進捗は。**

市民環境部長　中学校区を基本に地域懇談会を開催するなど、理解をしてもらえるよう努めてきたが、十分理解を得られたという状況ではない。

**問** **地域組織はどのように考えていると推察しているのか。**

市民環境部長　新制度の活用を積極的に検討されている地域がある一方で、依然、受け入れ態勢が十分とは言えない地域が多数存在すると認識している。

**問** **今後どのように取り組むつもりなのか。**

市民環境部長　集会所再生プランの実施について今後の対応を検討したい。

### 行政　宇治茶でおもてなし条例の構想は

答弁～よりよいものとなるよう意見を聞きながら取り組みたい

**問** **市長は宇治茶を活用したおもてなしによって観光振興や茶文化の世界発信などを目指そうとして、宇治茶でおもてなし条例の制定に向け作業に着手することを定例記者会見で明らかにされたが、内容や構想は。**

市長　全国各地で地域の著名な産物の消費拡大や振興に資する条例が制定されており、宇治茶においても振興を図る条例ができないかという機運が高まってきていると感じている。本市を中心に開催された全国お茶まつり京都大会でも、多くの人に宇治のよさを体感してもらえたと考えており、改めて宇治茶を核としたまちづくりの重要性を感じ、条例を制定すればと考えた。今後の進め方等については、よりよいものとなるよう意見を聞きながら取り組みたい。

## 社会議員団 池内（いけうち） 光宏（みつひろ）

### 産業　行政が主体的になって地産地消の取り組みを

答弁～関係団体と十分連携を図りながら、検討を深めていきたい

**問** **地産地消のシステムの構築によって本市の安心・安全でおいしい有機の茶や野菜、果樹が提供できれば、都市農業の再生は飛躍的に前進すると思うが、見解は。**

市民環境部長　地産地消は、都市農業の振興に一定効果があるものと認識しているが、生産者の販売価格との兼ね合いという課題もある。6次産業化の取り組みの一つとして今後も進めていきたい。

**問** **行政が主体的に生産農家やJA、市場関係者と地産地消促進の方策を考える必要があると思うが、見解は。**

市民環境部長　今後も、農業関係団体と十分連携を図りながら、直売所や加工の取り組みなど6次産業化を見据えた地産地消の取り組みについて検討を深めていきたい。

### 産業　新規就農者に対する市独自の支援策を

答弁～まずは京力農場プランの作成に鋭意取り組んでいきたい

**問** **市独自の都市農業再生施策とリンクした新規就農者の発掘と支援策を考えるべきでは。**

市民環境部長　新規就農者等に対する国の支援事業の一つである青年就農給付金の経営開始型は、人・農地プランの中に給付対象者を位置づけることが要件となっており、本市としても、国・府の制度を活用するため、京力農場プランの作成に取り組んでいる。本市農業の実情に即した実効性のあるプランとなるよう、作成を進めていきたい。

**問** **若い世代の新規就農者に一定期間生活支援する市独自の取り組みが必要では。**

市民環境部長　まずは京力農場プランの作成に鋭意取り組んでいきたい。

## 社会議員団 木村（きむら） 正孝（まさたか）

### 防災　台風18号を踏まえた地域防災計画の見直し状況は

答弁～現在、災害対策本部各班の課題等を集約している

**問** **台風18号を踏まえた地域防災計画の見直しが進められているが、見直し項目と進捗状況は。**

市長公室危機管理監　避難情報発令のあり方や伝達手段、浸水想定区域内における避難所開設、特別警報への対応、地域の自主防災活動や地区班との連携などを見直し項目として考えている。11月に災害対策本部各班の班長会議を開催し、現在、各班の課題等を集約している。

**問** **改定の時期はいつ頃になるのか。**

市長公室危機管理監　現段階では具体的なスケジュールを示すことは難しいが、可能な限り早期に作業を進めていきたい。

### 防災　原発事故発生時における飲料水への影響は

答弁～府営水や本市の水道水等への影響は定かではない

**問** **福井県原発の事故発生時における滋賀県の放射性物質影響予測では、琵琶湖が汚染された場合、飲料水が10日から1週間飲用できないことが起こり得ると報じられている。天ケ瀬ダムから水をとっている宇治浄水場の府営水に影響があるのでは。**

上下水道部長　滋賀県の説明会では、琵琶湖表層のうち、セシウムとヨウ素が飲料水基準を超過する面積比率が事故直後には最大20％程度となり、長い場合で10日間前後残る可能性が示された。今回は瀬田川より下流の影響予測はされておらず、府営水や本市の水道水等がどのような影響を受けるのかは定かではない。嘉田知事も、関西広域連合とも情報共有し、水道水の浄化をどうするのか考えると述べている。動向を見極めたい。

## 宇治維新の会 片岡（かたおか） 英治（えいじ）

### 防災　天ケ瀬ダム再開発は不要ではないか

答弁～安全に洪水を流下させるために必要な事業である

**問** **台風18号における最大流量は。**

理事　9月16日10時ごろ。宇治川塔の島、宇治橋周辺で毎秒約1300t。

**問** **瀬田川洗堰を全閉せず、天ケ瀬ダムの予備放流が行われていたら、宇治川の最大流量は1300tに達していなかったはず。最大流量を1500tに増やすために天ケ瀬ダム左岸の山をくりぬいて、入り口12メートル、出口26メートルの巨大トンネルを造り、自然を破壊する再開発工事は不要ではないか。**

理事　洪水が大きく発生した場合に安全に流下させるために必要な事業である。

**問** **亀石辺りの埋め立て地は、度重なる要望により撤去されることとなったが、目途はいつ頃か。**

理事　塔の島地区の河川改修事業が平成27年度完了を目途に鋭意進められており、事業が終わるまでには撤去工事も完了すると思われる。

### 交通　JR奈良線複線化に係る財政負担軽減の交渉はできないのか

答弁～自治体負担割合は妥当なものであると考えている

**問** **JR奈良線の複線化は、利用者の利便性が向上する。事業主体はJR西日本であり、市の財政負担を幾らかでも減らして、JRの負担割合を増やすことはできないのか。**

都市整備部長　JR奈良線の高速化・複線化第2期事業は、総事業費約369億円のうち約93億円をJR西日本が、約138億円を府が、残る138億円を関係市町が負担することとなった。自治体負担割合は、関係市町による駅改善事業等の利用増進に向けた取り組みなどを総合的に評価、決定されており、妥当であると考えている。

## 共産党議員団　渡辺（わたなべ）俊三（しゅんぞう）

### 教育　教職員の長時間労働を無くす対策は

答弁～校内安全衛生委員会の設置が有効

**問** 小学校教職員の長時間労働を解消するには授業の持ち時間数を減らすことが、子どもとの触れ合いを保障する手立てではないか。

**教育部長** 校内安全衛生委員会の設置が有効であり、小学校では、担任外の教員による教科指導も一定効果があると考える。

**問** 文部科学省の審議会も教職員数の確保を挙げているが、市独自にできる教職員の増員も視野に置くべきではないか。

**教育部長** 小中一貫教育非常勤講師や、いきいき支援員を配置するなど、できる限りの努力をしている。

**問** 一人ひとりの労働時間を把握していないということだが、それでは労働安全衛生法の医師面接ができないのではないか。

**教育部長** 長時間勤務の縮減や健康増進は重大な課題であり、法に定められた医師面接指導も検討している。

### 福祉　高齢者支援の敬老乗車証制度を創るべきだが

答弁～効果は低いと認識しており、実施することは考えていない

**問** 新しい高齢者支援策が始まったが、廃止された制度の利用者数を大きく下回っており、明らかに高齢者施策の後退ではないかと思うが、見解は。

**健康福祉部理事** 一部の事業は見込利用者数を下回っているが、制度周知に努め、利用促進を図る。

**問** 住みなれた宇治で歳を重ねたいと願う高齢者支援のために、敬老乗車証制度を本市でも導入すべきだと考えるが。

**健康福祉部理事** 高齢者施策の制度趣旨を踏まえると、実施による効果が低いものと認識しており、実施することは考えていない。

## 共産党議員団　宮本（みやもと）繁夫（しげお）

### 交通　バス路線休廃止の代替案では地元負担が約250万円に

答弁～収支不足を極力抑えること等により、地域を支援する

**問** バス路線の休廃止に伴い、住民、事業者、行政が協力し公共交通の運行を支える制度を市は提案しているが、まず事業者の利益を保障し、赤字になれば住民と行政で負担するのでは、「お互いが協力」にはならないのでは。

**都市整備部長** 利用促進につながる運行計画などの提案を事業者に求め、運行経費から運賃収入を除いた不足分は、地域と市で負担し、運行をささえるのが、今回の提案。

**問** 事業者の地元説明会で「このままでは年間518万円の赤字になる」と言っていた。市提案の制度によると約250万円が地元負担になる。とてもできないのでは。

**都市整備部長** 効率的なダイヤを設定し、地域で利用促進を図ることで収支不足を極力抑え、持続可能な移動手段を確保する。本市としても、地域に対し支援していきたい。

### 福祉　国保料の黒字を貯め込まず市民負担を軽減すべき

答弁～医療費が年々増加する状況であり、引き下げは厳しい

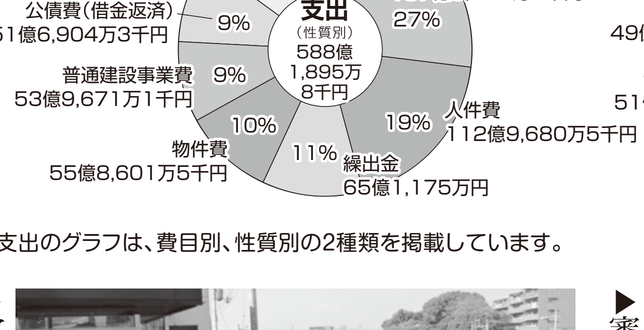
**問** 平成20年度末の国民健康保険事業の基金は1億7千万円だったが、24年度末には、6億4千万円になった。黒字を被保険者に還元せずに貯め込んできたからだ。24年度も7億2千万円の黒字だ。市民の負担を軽減すべきでは。

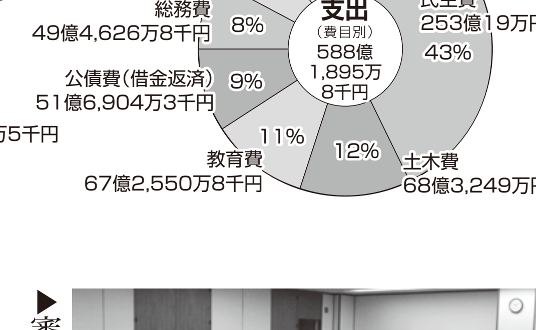
**健康福祉部理事** 被保険者が、厳しい家計状況の中から保険料の支払いに苦労していることは認識しているが、一方で医療費が年々増加する状況であり、引き下げは厳しい。26年度の予算編成はこれから行うため、現段階で今後の保険料の設定を説明できる状況にはない。

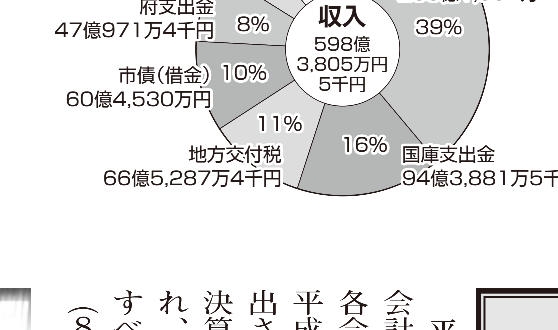
# 平成24年度 決算審査から

## 決算特別委員会審査報告

〈一般会計の内訳〉




※支出のグラフは、費目別、性質別の2種類を掲載しています。

### 概要

平成24年度宇治市一般会計歳入歳出決算など、各会計決算の9議案は、平成25年9月定例会に提出されました。閉会中に決算特別委員会で審査され、12月定例会で9議案すべてを認定しました。（8面に議決結果掲載）

▶審査の様子

▶実地調査の様子

### 討論

総括質疑の後、討論が行われました。

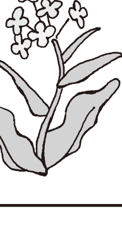
公明党議員団委員の賛成討論、共産党議員団委員の反対討論は左記のとおりです。（議決結果は8面に掲載）

**賛成　公明党議員団委員**

一般会計の財政運営では、国の財源などを有効に活用しながら積極的に施策展開を図れた。行政改革の徹底した実行や将来世代への多大な負担を残さない持続可能な行政運営、よりレベルの高い行政へのグレードアップを期待し、賛成する。

**反対　共産党議員団委員**

福祉を後退させ、市民の負担を増大させたこと。保護者や子どもたちの要望に応えていないこと。必要な経費を削減し、市民サービスを低下させた政策を推進してきたこと。国や府にはっきりものが言えない市政になっていることなどから反対する。



# 12月定例会 委員会の審査報告

12月定例会中の総務常任委員会、市民環境常任委員会、建設水道常任委員会、文教福祉常任委員会が審査した内容について、その一部をお知らせします。

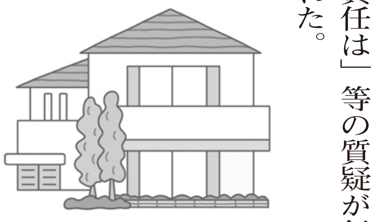
## 市民環境　集会所再生プランを一旦凍結
〈今後の取り扱いを早急に検討する〉

【審査項目】
●報告　集会所再生プランについて

市から次のとおり説明が行われた。

集会所再生プランに基づく新制度について、平成26年4月実施に向け、地域懇談会を初めとした取り組みを継続してきた。しかし、新制度へ移行可能と見込まれる集会所は、132カ所のうち20カ所にとどまっており、行政として執行責任が果たせないと判断した。実施を一旦凍結し、今後の取り扱いを早急に検討したい。

これに対し委員から、「地元への具体的対応は」、「集会所廃止条例を撤廃するのか」、「凍結の意味、内容は」、「白紙に戻すべきでは」、「前向きに検討している地域への説明責任は」、「公設集会所の見直しで浮いた予算を民間集会所へ回すはずが、凍結で税金が両方に投入される執行責任は」等の質疑が行われた。



## 総務　暴力団排除の基本理念や責務等を定めた条例を制定
〈施行日は平成26年4月1日〉

【審査項目】
●議案第93号　宇治市暴力団排除条例を制定するについて

市から次のとおり説明が行われた。

府の暴力団排除条例は、本市の事務事業には適用されないため、本市の条例を制定することで、府の条例による規制の及ばない範囲を補完し、市全体で暴力団の排除を推進する。罰則規定に、公共工事の契約締結時に必要な誓約書に虚偽の記載をして提出した者は、1年以下の懲役または50万円以下の罰金に処すこと等を定めている。施行日は平成26年4月1日とする。

これに対し委員から、「他の自治体等と比べて条例の特異な点は」、「市内に暴力団を下請けで使っている会社はあるのか」、「実効効果を上げるための考えは」等の質疑が行われた。その後、採決が行われ、全会一致で可決すべきものと決した。

## 建設水道　東宇治浄化センター建設工事委託に関する基本協定を締結
〈基本協定額は13億5千万円〉

【審査項目】
●議案第102号　宇治市公共下水道（東宇治処理区）東宇治浄化センター建設工事委託に関する基本協定を締結するについて

市から次のとおり説明が行われた。

本基本協定は、東宇治浄化センター内の一部施設の老朽化に伴う更新工事、水処理施設である1池、2池の高度処理化、耐震化を図るために実施する工事で、基本協定額は13億5千万円。相手方は日本下水道事業団で、工期は平成25年度から28年度の4カ年である。

これに対し委員から、「事業費の内訳は」、「下水道の今後の普及、施設整備、老朽化対策の見通しは」、「合理的に安全に価格を抑えてやるということへの考えは」等の質疑が行われた。社会議員団委員の賛成討論の後、採決が行われ、全会一致で可決すべきものと決した。

## 文教福祉　宇治市教育振興基本計画を策定
〈パブリックコメントを実施〉

【審査項目】
●報告　宇治市教育振興基本計画（初案）について

市から次のとおり説明が行われた。

本市では、宇治市教育ルネッサンスプラン、宇治市生涯学習推進プラン、宇治市青少年プランの3つを柱に教育環境の充実に努めてきたが、25年度末に計画期間満了を迎える。これらの成果と課題を踏まえ、第5次総合計画や国・府の教育施策の動向、さまざまな教育課題などを考慮し、教育施策の指針を示す宇治市教育振興基本計画を策定する。また、25年12月17日から26年1月25日までの間、パブリックコメントを実施する。

これに対し委員から、「学校関係者評価の実施とは」、「分散進学の解消の目標値が載ってないがなぜか」、「生涯学習と社会教育の違いは」、「理念ばかり書いてあり方向性が見えてこない」等の質疑が行われた。

# 可決された決議・意見書（要旨）

政府及び関係機関に送付しました。

## 特定秘密保護法案強行採決に抗議し、慎重審議を求める決議

去る11月26日の夜、特定秘密保護法案の修正案が、衆議院本会議で強行採決された。

本法案は国民の基本的人権である「知る権利」を侵害するなど重大な問題を孕（はら）んでおり、日本の今後の政治の根幹にかかわるものである。

しかもその詳細は、①秘密事項が恣意的に決められる可能性やその範囲も不透明であること②情報を漏らした公務員らに最高10年の懲役刑を科すなど、情報公開の時代とは逆行したものになっていること③秘密指定期間も長く、後世に検証の余地を残さないこと④第三者機関の設置や権限も不明確で、その実効性が担保されていないことなど、問題がある法案であり、多くの国民は大きな不安と危惧を感じている。

よって、政府は今後、参議院における法案審議に際し、国民の疑念と不安を払拭されるよう十分な日程と時間をかけ、慎重に審議をされるよう、強く求めるものである。

## ウイルス性肝炎・肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成は、現在、肝炎治療特別促進事業が行われているが、対象となる医療が、B型・C型肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療とB型肝炎の核酸アナログ製剤治療に限定されているため、助成の対象から外れている患者が相当数にのぼる。特に、肝硬変・肝がん患者は高額の医療費を負担せざるを得ないだけでなく、就労不能の方も多く、生活に困難を来している。

よって、国に、次の事項の実施を強く要望する。

①ウイルス性肝炎を含む肝炎医療に関する医療費助成制度を創設すること。

②ウイルス性肝炎が原因である肝硬変・肝がん患者の治療に対する医療費助成制度及び生活支援のための制度を早期に創設すること。

③肝疾患に係る障害認定の基準を緩和し、早急に患者の実態（特に肝硬変・肝がん患者の病態）に応じた障害者認定制度に改めること。

# １２月定例会 議決結果

※議案の後ろの＜　　＞内は審査した委員会名、ないものは本会議直接審議。

共産=日本共産党宇治市会議員団【水谷、宮本、山崎、坂本、渡辺、木沢】
民主=民主党宇治市会議員団【矢野、西川、松峯、田中(注1)、石田、真田】
公明=公明党宇治市会議員団【河上、関谷、長野、鳥居、稲吉】
自民=自由民主党宇治市会議員団【坂下、川越、久保田、荻原】
社会=社会議員団【浅見、池内、木村】
宇治維新=宇治市議会宇治維新の会【片岡、秋月】
無会派1=浅井　　無会派2=金ヶ崎

## すべての会派が賛成した議案

| | 議事内容（注2） | |
|---|---|---|
| 議案 | 平成24年度墓地公園事業特別会計歳入歳出決算認定＜決算特別委員会＞ | 平成24年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定＜決算特別委員会＞ |
| 議案 | 平成24年度飲料水供給施設事業特別会計歳入歳出決算認定＜決算特別委員会＞ | 平成24年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定＜決算特別委員会＞ |
| 議案 | 平成25年度一般会計補正予算（第5号） | 平成25年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） |
| 議案 | 市職員の退職手当に関する条例の一部改正＜総務＞ | 暴力団排除条例の制定＜総務＞ |
| 議案 | 介護保険条例の一部改正＜文教福祉＞ | 後期高齢者医療に関する条例の一部改正＜文教福祉＞ |
| 議案 | 国民健康保険条例の一部改正＜文教福祉＞ | 市道路線の認定＜建設水道＞ |
| 議案 | 市道路線の廃止＜建設水道＞ | 城陽市道路線の認定の承諾＜建設水道＞ |
| 議案 | JR宇治駅前自動車駐車場の管理にかかる指定管理者の指定＜建設水道＞ | 公共下水道（東宇治処理区）東宇治浄化センター建設工事委託に関する基本協定の一部変更＜建設水道＞ |
| 議案 | 公共下水道（東宇治処理区）東宇治浄化センター建設工事委託に関する基本協定の締結＜建設水道＞ | 自治功労者の推薦承認　（注3） |
| 請願 | ウイルス性肝炎・肝炎・肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成の拡充などに関する請願＜文教福祉＞ | |
| 意見書案 | ウイルス性肝炎・肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書 | |

## 会派で賛否が分かれた議案

○印＝賛成，×印＝反対

| | 議事内容（注2） | 議決結果 | 会派名 共産 | 民主 | 公明 | 自民 | 社会 | 宇治維新 | 無会派1 | 無会派2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 議案 | 集会所条例を廃止する条例を廃止する条例の制定〔議員提案〕 | 否決 | ○ | × | ×(注4) | × | ○ | ○ | × | × |
| 議案 | 平成24年度一般会計歳入歳出決算認定＜決算特別委員会＞ | 可決 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案 | 平成24年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定＜決算特別委員会＞ | 可決 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案 | 平成24年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定＜決算特別委員会＞ | 可決 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案 | 平成24年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定＜決算特別委員会＞ | 可決 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案 | 平成24年度水道事業会計決算認定＜決算特別委員会＞ | 可決 | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 請願 | 「誰もが安心して子どもを産み、育てられるよう宇治市の保育の充実を求める」請願＜文教福祉＞ | 不採択 | ○ | × | ×(注4) | × | ○ | ○ | × | × |
| 意見書案 | 介護保険の給付制限と負担増提案の取り下げを求める意見書 | 否決 | ○ | × | ×(注4) | × | ○ | ○ | × | × |
| 決議案 | 特定秘密保護法案強行採決に抗議し、慎重審議を求める決議 | 可決 | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | × |

（注1）　議長のため表決に加わっていません。
（注2）　議事内容は省略・わかりやすく変更して記載している場合があります。
（注3）　自己に関する議案のため、当該議員2名は表決に加わっていません。　（注4）　公明1名欠席

## 議事内容（抜粋）

### 集会所条例を廃止する条例を廃止する条例

「議会議案第10号　宇治市集会所条例を廃止する条例を廃止する条例を制定することについて」について提案議員から説明が行われた。

市が10月に行った集会所運営委員長に対する集会所再生プランの取り組み状況を確認するアンケート調査で、平成26年4月に実施可能とする集会所は132カ所のうち20カ所しかなかった。しかも、実施可能な集会所でも、半数が運営方法について検討・協議中であることが明らかになった。この結果を受け、市は、昨年同様、行政執行責任が果たせないとして、4月からの実施を一旦凍結すると報告した。市民理解を得られず、実施の見通しが立っていないのだから、集会所条例を廃止する条例の廃止を提案する。

**賛成討論**

共産党議員団　木沢浩子

集会所条例を廃止する条例は、公布後2年以上も施行されていない。いたずらに施行日を定めずに条例をそのままにしておくべきではない。よって、条例案に賛成する。

社会議員団　池内光宏

集会所再生プランの取り組みは、地域の実情や意向を十分把握したものではなく、拙速かつ強引にやってきた結末と言わざるを得ない。公立集会所が抱える管理のあり方や地域バランスなどを見直し、地域コミュニティの拠点として有効に活用することを求めて、条例案に賛成する。

採決の結果、賛成11名、反対15名の反対多数で否決された。

## 議会運営委員会の行政視察報告

●日程
1月16日・17日

●視察人員
委員8名、正副議長、議会事務局2名
計12名

●視察先・視察項目
【東京都多摩市】
①議会改革
②議会運営
【愛知県豊明市】
①通年議会
②議会基本条例の運用状況

▲豊明市での視察風景

## 議会豆知識

新コーナーでは議会のことをよく知っていただくための情報を発信します！

### ～二元代表制とは～

都道府県・市町村において、首長と議会の議員は住民の直接選挙によって選ばれる。首長と議会を車に例えるなら、互いにアクセルとブレーキの両方の役割を担いながら、地方自治を運営していく。つまり首長・執行機関と議会は互いに抑制と均衡（チェック＆バランス）を図りながら、ともに自治体を運営する。議会は首長・執行機関との緊張感も保ち、政策・提言を行い首長・執行機関と切磋琢磨する。

１３２号担当　広報委員会委員
稲吉　道夫